

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 4 月 19 日 (2012.4.19)

【公表番号】特表 2011-527348 (P2011-527348A)

【公表日】平成 23 年 10 月 27 日 (2011.10.27)

【年通号数】公開・登録公報 2011-043

【出願番号】特願 2011-501869 (P2011-501869)

【国際特許分類】

C 0 8 G 63/183 (2006.01)

C 0 8 L 67/02 (2006.01)

C 1 2 P 7/18 (2006.01)

【F I】

C 0 8 G 63/183 Z A B

C 0 8 L 67/02

C 1 2 P 7/18

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 3 月 1 日 (2012.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリエチレンテレフタレート (PET) ポリマーを含む飲料又は食品用容器であって、前記ポリマーは、テレフタレート成分とジオール成分を含み、前記テレフタレート成分は全面的に石油化学製品に由来し、前記ジオール成分は部分的に又は全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、飲料又は食品用容器。

【請求項 2】

前記テレフタレート成分が、テレフタル酸、テレフタル酸ジメチル、イソフタル酸及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 3】

前記ジオール成分が、エチレングリコール、シクロヘキサジメタノール及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 4】

前記テレフタレート成分がテレフタル酸であり、前記ジオール成分がエチレングリコールである、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 5】

前記エチレングリコールが、部分的に又は全面的にサトウキビに由来する、請求項 4 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 種のバイオベース材料が、トウモロコシ、サトウキビ、ビート、ジャガイモ、デンプン、柑橘類、木本植物、セルロースリグニン、植物油、天然繊維、油性木材フィードストック、糖類、セルロース誘導体類、リグノセルロース誘導体類、セルロースリグニン、ヘミセルロース誘導体類、多糖類、ペクチン、キチン、レバン及びプルランからなる群から選択される、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 7】

前記ポリマーが、約 70 重量パーセントの前記テレフタレート成分と約 30 重量パーセ

ントの前記ジオール成分とを含む、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 8】

前記ジオール成分が、部分的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 9】

前記ジオール成分の少なくとも約 1 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 8 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 10】

前記ジオール成分の少なくとも約 70 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 8 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 11】

前記ジオール成分が、全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 1 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 12】

ポリエチレンテレフタレート (PET) ポリマーを含む飲料又は食品用容器であって、前記ポリマーは、約 70 重量パーセントのテレフタレート成分と約 30 重量パーセントのエチレングリコールを含み、

前記テレフタレート成分は全面的に石油化学製品に由来し、前記エチレングリコールジオールの少なくとも約 1 重量パーセントはサトウキビに由来し、

前記テレフタレート成分の少なくとも約 70 重量パーセントは、テレフタル酸である、飲料又は食品用容器。

【請求項 13】

ポリエチレンテレフタレート (PET) ポリマーを含む飲料又は食品用容器であって、前記ポリマーは、テレフタレート成分とジオール成分を含み、

前記テレフタレート成分及び前記ジオール成分は、共に、部分的に又は全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、飲料又は食品用容器。

【請求項 14】

前記テレフタレート成分が、テレフタル酸、テレフタル酸ジメチル、イソフタル酸及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 15】

前記ジオール成分が、エチレングリコール、シクロヘキサジメタノール及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 16】

前記テレフタレート成分がテレフタル酸であり、前記ジオール成分がエチレングリコールである、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 17】

前記エチレングリコールが、部分的に又は全面的にサトウキビに由来する、請求項 16 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 18】

前記少なくとも 1 種のバイオベース材料が、トウモロコシ、サトウキビ、ビート、ジャガイモ、デンプン、柑橘類、木本植物、セルロースリグニン、植物油、天然繊維、油性木材フィードストック、糖類、セルロース誘導体類、ヘミセルロース誘導体類、ペクチン、キチン、レバン及びプルランからなる群から選択される、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 19】

前記ジオール成分が、部分的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 20】

前記ジオール成分の少なくとも約 1 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 19 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 21】

前記ジオール成分の少なくとも約 70 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 19 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 22】

前記ジオール成分が、全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 23】

前記テレフタレート成分が、部分的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 24】

前記テレフタレート成分の少なくとも約 1 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 23 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 25】

前記テレフタレート成分の少なくとも約 70 重量パーセントが、少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 23 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 26】

前記テレフタレート成分が、全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 27】

前記テレフタレート成分及び前記ジオール成分が、全面的に少なくとも 1 種のバイオベース材料に由来する、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。

【請求項 28】

前記ポリマーが、約 70 重量パーセントの前記テレフタレート成分と約 30 重量パーセントの前記ジオール成分を含む、請求項 13 に記載の飲料又は食品用容器。